

# 東京グランメゾン チャリティカレー

11月17日(日)  
11:00~15:00  
限定

東日本大震災にて、被災された地域及び、関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。  
2013年5月のチャリティでは、多くの方にご参加いただき、まことにありがとうございました。次回の詳細が決まりましたので、ご案内させていただきます。今回も、ドレスコード・年齢制限なく、どなた様もご利用頂けますので、お気軽にお越し頂き、シェフが腕をふるったオリジナルカレーをお楽しみ下さい。皆様のご来店を心よりお待ちしております

- 日時** 2013年11月17日(日)11:00~15:00(なくなり次第終了)
- 料金** ¥1,000
- 提供内容** 各店舗オリジナルカレー
- 会場** 有楽町「アピシウス」／京橋「シェ・イノ」／銀座「銀座レカン」
- その他** ドレスコード・年齢制限なし

※11月17日(日)限定 ※当日はカレーライス以外のお料理やアルコールの販売は致しません。  
※チャリティのため、お支払いは現金をお願いいたします。

## 会場



### アピシウス

千代田区有楽町1-9-4 蚕糸会館ビル  
地下1階 ☎03-3214-1361



### シェ・イノ

中央区京橋2-4-16 明治京橋ビル1F  
☎03-3274-2020



### 銀座レカン

中央区銀座4-5-5 ミキモトビルB1F  
☎03-3561-9706

## 実施報告

第1~5回 義援金総額

8,444,112円

カレーチャリティー、店頭義援金箱の総計  
全額を「日本財団」および「aoSORAnt」  
「ソウルオブ東北」に送金させていただきました。皆様方には、改めてお礼申し上げます。



わたしたちaoSORAnt(あおぞらん)は、  
「食」を通じたボランティア活動を行っています。



2011年3月11日に日本を襲った未曾有の東日本大震災。私たち「NPO法人 被災地支援団体 aoSORAnt」は、一日も早い東北の復興を願い、2011年5月15日から仮設住宅などで「青空レストラン」と名付けたお食事提供を実施しています。中心となるのは、首都圏のフレンチ・イタリアンシェフ、生産者、企業など、食のプロフェッショナルたちです。また、義援金や物資の提供というかたちで、支援をして下さる方たちにも支えられています。今後は、被災地のコミュニティ再生のため、「青空レストラン」だけでなく、料理教室や、被災された生産者へのサポートなど、私たちならではの活動を行っていければと考えています。

NPO法人被災地支援団体 aoSORAnt 代表 青田泰明



ソウル オブ 東北は東日本大震災で被災した人々や  
東北の食や文化を支援し応援します!

「ソウル オブ 東北」は、2011年東日本大震災直後から「東北の食を守ろう」をスローガンに、甚大な被害を受けた東北を支援する活動を行ってきました。私たちは、漁業、農業、畜産業などの生産者、加工所、そして被災をされた一般の方々とともに、東北の食の可能性を考えていきたいと思っております。「ソウル オブ 東北」の活動には、大きく三つのプロジェクトがあります。一つは、最も被害の大きかった沿岸加工所に対する「提案する加工所プロジェクト」、二つ目は、東北のこだわりの生産者を訪ねる「シェフと山・里・海の産地連携プロジェクト」、三つ目は、仮設住宅での料理教室「チームおむすびプロジェクト」です。この三つのプロジェクトが、やがて東北の食文化の発展と郷土愛への創出に役にたつと信じております。

特定非営利活動法人 ソウル オブ 東北 理事長 岡部泉



今回のチャリティの売上金は、全額、NPO  
法人被災地支援団体「aoSORAnt」特定  
非営利活動法人「ソウル オブ 東北」に、  
支援金として送金させていただきます。

チャリティーにおいてお預かりしました義援金は、僕自身も参加させていただいております「aoSORAnt」と、同じく被災地で東北の食と文化を守る活動を続けて来た「ソウルオブ東北」の資金とさせていただきます。来て頂いたお客様に見える義援金の使い道を、と考へ参加レストランによる話し合いで満場一致で決定し、このようなカタチをとらせて頂く運びとなりました。皆さまのご理解とご協力心からお願い申し上げます。

シェ・イノ 料理長 古賀純二